

# ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)～ハイイールドファンド～

ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)／日本円・コース(毎月分配型)／

米ドル・コース(毎月分配型)／豪ドル・コース(毎月分配型)／

南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)／トルコ・リラ・コース(毎月分配型)／通貨セレクト・コース(毎月分配型)

追加型投信／海外／債券

基準日：2025年3月31日

## 「ブラジル・リアル・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間：2010年10月13日 から 2025年10月10日 まで

決算日：毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード：4766

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

### ≪基準価額・純資産の推移≫

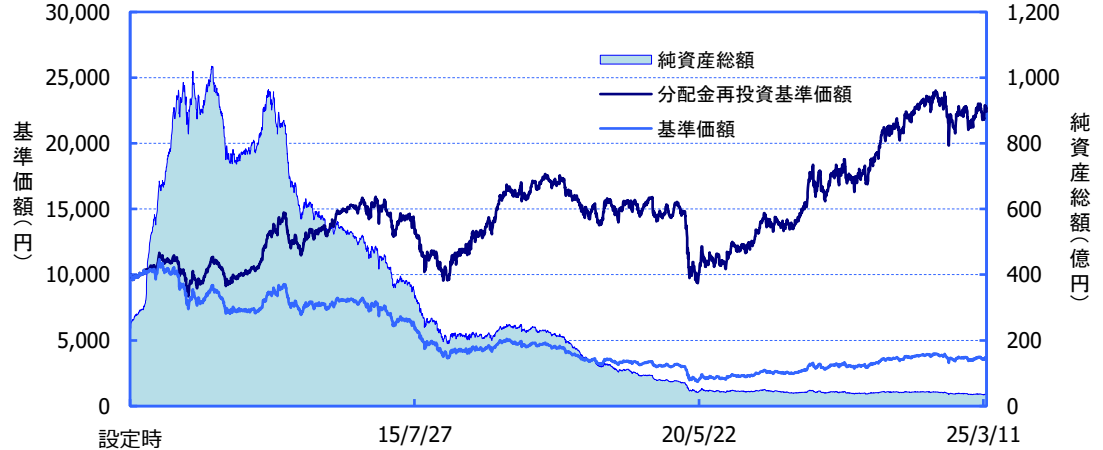
当初設定日(2010年10月13日)～2025年3月31日

2025年3月31日現在

基準価額	3,629 円
純資産総額	35億円

#### 期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+0.4 %
3か月間	+4.3 %
6か月間	+1.4 %
1年間	-4.6 %
3年間	+30.4 %
5年間	+116.2 %
年初来	+4.3 %
設定来	+124.2 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

### ≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～161期	合計：10,370円
第162期(24/04)	10円
第163期(24/05)	10円
第164期(24/06)	10円
第165期(24/07)	10円
第166期(24/08)	10円
第167期(24/09)	10円
第168期(24/10)	10円
第169期(24/11)	10円
第170期(24/12)	10円
第171期(25/01)	10円
第172期(25/02)	10円
第173期(25/03)	10円
分配金合計額	設定来：10,490円 直近12期：120円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

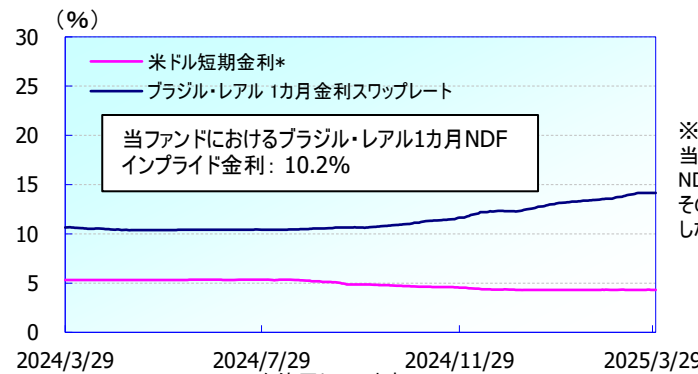
### ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計99.0%
運用会社名	ファンド名	比率
J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド BRLクラス	99.0%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%

### ≪参考≫ 短期金利の推移

(2024年3月29日～2025年3月31日)



※左図のNDFインプライド金利は、当ファンドにおける当月中の主なNDF取引について、その約定レートとその時点の市場データをもとに算出した概算値です。

\* CME Term SOFR1Mを使用しています。

(出所)ブルームバーグおよび各種データより大和アセットマネジメント作成

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。当ファンドの取得をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認の上ご自身でご判断ください。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用:

**大和アセットマネジメント**

Daiwa Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 「日本円・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2010年10月13日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 4767

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## ≪基準価額・純資産の推移≫

2025年3月31日現在

基準価額	6,933 円
純資産総額	758百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-1.7 %
3カ月間	-1.0 %
6カ月間	-2.7 %
1年間	+0.7 %
3年間	-6.3 %
5年間	+19.0 %
年初来	-1.0 %
設定来	+41.2 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## ≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~161期 合計:	6,100円
第162期 (24/04)	20円
第163期 (24/05)	20円
第164期 (24/06)	20円
第165期 (24/07)	20円
第166期 (24/08)	20円
第167期 (24/09)	20円
第168期 (24/10)	20円
第169期 (24/11)	20円
第170期 (24/12)	20円
第171期 (25/01)	20円
第172期 (25/02)	20円
第173期 (25/03)	20円
分配金合計額	設定来: 6,340円 直近12期: 240円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

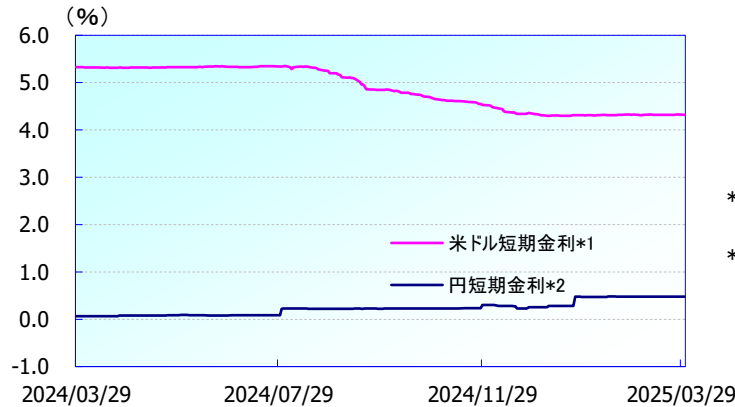
## ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計99.6%
運用会社名	ファンド名	比率
J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド JPYクラス	99.6%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%

## ≪参考≫ 短期金利の推移

(2024年3月29日~2025年3月31日)



\*1 CME Term SOFR1Mを使用しています。  
 \*2 JPY Term RFR1Mを使用しています。

(出所)ブルームバーグ

# 「米ドル・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2010年12月17日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 4793

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## ≪基準価額・純資産の推移≫

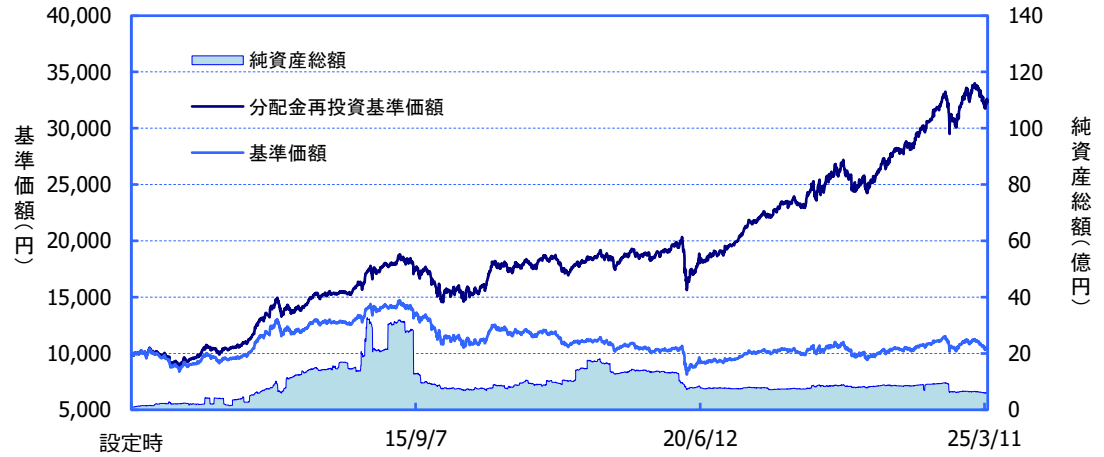
当初設定日(2010年12月17日)～2025年3月31日

2025年3月31日現在

基準価額	10,490 円
純資産総額	576百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-1.1 %
3カ月間	-4.5 %
6カ月間	+4.9 %
1年間	+5.5 %
3年間	+33.5 %
5年間	+93.8 %
年初来	-4.5 %
設定来	+223.1 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## ≪分配の推移≫

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～159期 合計:	11,240円
第160期 (24/04)	80円
第161期 (24/05)	80円
第162期 (24/06)	80円
第163期 (24/07)	80円
第164期 (24/08)	80円
第165期 (24/09)	80円
第166期 (24/10)	80円
第167期 (24/11)	80円
第168期 (24/12)	80円
第169期 (25/01)	80円
第170期 (25/02)	80円
第171期 (25/03)	80円
分配金合計額	設定来: 12,200円 直近12期: 960円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## ≪主要な資産の状況≫

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド		合計99.0%
運用会社名	ファンド名	比率
J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド USDクラス	99.0%
大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%

# 「豪ドル・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2010年12月17日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 4794

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 《基準価額・純資産の推移》

2025年3月31日現在

基準価額	5,051 円
純資産総額	562百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-0.5 %
3カ月間	-3.2 %
6カ月間	-4.8 %
1年間	+1.0 %
3年間	+7.7 %
5年間	+88.4 %
年初来	-3.2 %
設定来	+129.8 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～159期 合計:	11,340円
第160期 (24/04)	20円
第161期 (24/05)	20円
第162期 (24/06)	20円
第163期 (24/07)	20円
第164期 (24/08)	20円
第165期 (24/09)	20円
第166期 (24/10)	20円
第167期 (24/11)	20円
第168期 (24/12)	20円
第169期 (25/01)	20円
第170期 (25/02)	20円
第171期 (25/03)	20円
分配金合計額	設定来: 11,580円 直近12期: 240円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

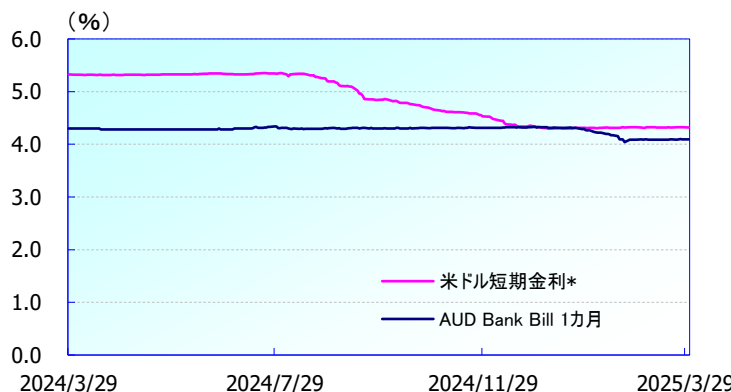
## 《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
			合計99.0%
	J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド AUDクラス	99.0%
	大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%

## 《参考》短期金利の推移

(2024年3月29日～2025年3月31日)



\* CME Term SOFR1Mを使用しています。

(出所)ブルームバーグ

# 「南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2012年7月6日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5730

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 「基準価額・純資産の推移」

2025年3月31日現在

基準価額	5,678 円
純資産総額	31百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	-0.5 %
3か月間	-2.5 %
6か月間	-1.2 %
1年間	+11.0 %
3年間	+13.6 %
5年間	+120.7 %
年初来	-2.5 %
設定来	+137.9 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～140期 合計:	9,990円
第141期 (24/04)	40円
第142期 (24/05)	40円
第143期 (24/06)	40円
第144期 (24/07)	40円
第145期 (24/08)	40円
第146期 (24/09)	40円
第147期 (24/10)	40円
第148期 (24/11)	40円
第149期 (24/12)	40円
第150期 (25/01)	40円
第151期 (25/02)	40円
第152期 (25/03)	40円
分配金合計額	設定来: 10,470円 直近12期: 480円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

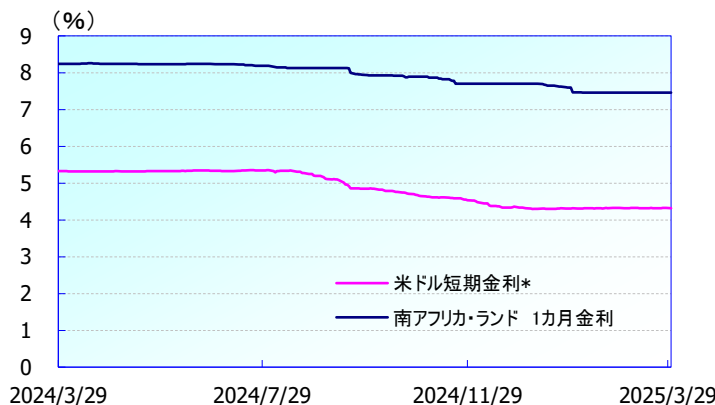
## 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
			合計99.2%
	J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド ZARクラス	99.2%
	大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%

## 「参考」短期金利の推移

(2024年3月29日～2025年3月31日)



\* CME Term SOFR1Mを使用しています。

※ 南アフリカ・ランド 1か月金利は、ヨハネスブルグ銀行間取引金利1か月のデータを使用しています。  
 (出所)ブルームバーグ

# 「トルコ・リラ・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2012年7月6日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5731

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 「基準価額・純資産の推移」

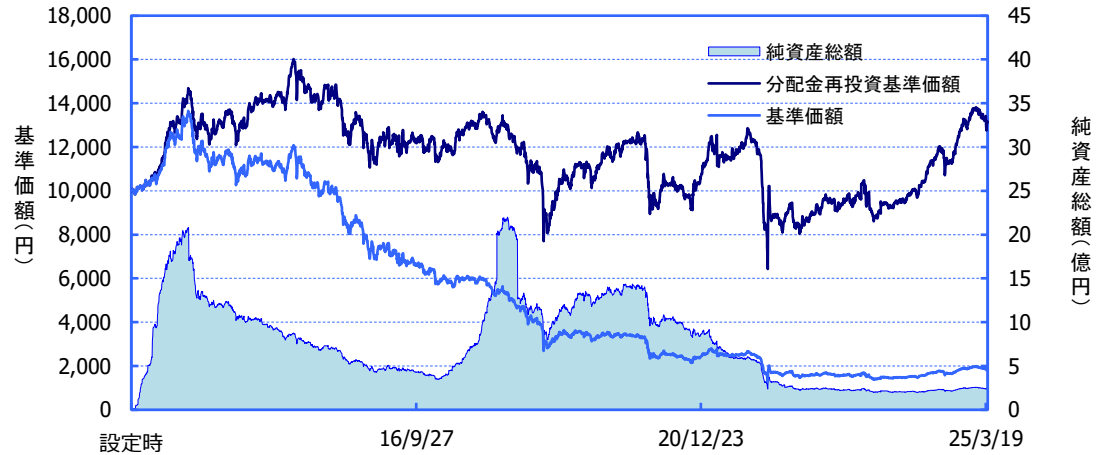
2025年3月31日現在

基準価額	1,854 円
純資産総額	236百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	-2.8 %
3か月間	-3.9 %
6か月間	+12.3 %
1年間	+28.8 %
3年間	+46.6 %
5年間	+36.7 %
年初来	-3.9 %
設定来	+31.2 %

当初設定日(2012年7月6日)~2025年3月31日



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~140期 合計:	10,420円
第141期 (24/04)	10円
第142期 (24/05)	10円
第143期 (24/06)	10円
第144期 (24/07)	10円
第145期 (24/08)	10円
第146期 (24/09)	10円
第147期 (24/10)	10円
第148期 (24/11)	10円
第149期 (24/12)	10円
第150期 (25/01)	10円
第151期 (25/02)	10円
第152期 (25/03)	10円
分配金合計額	設定来: 10,540円 直近12期: 120円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

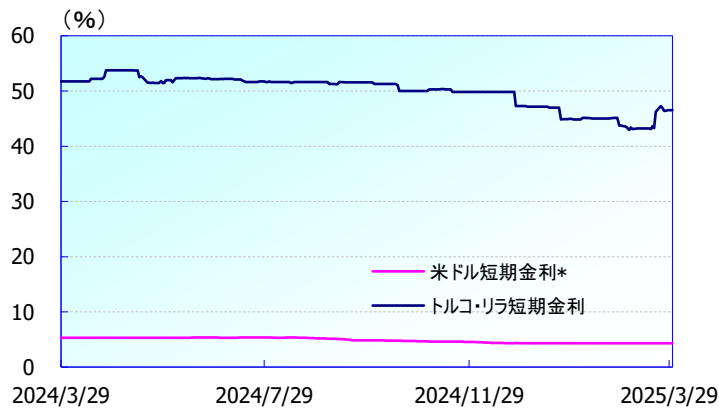
## 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド	TRYクラス	99.0%
		ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%
大和アセットマネジメント			
合計			99.0%

## 「参考」短期金利の推移

(2024年3月29日~2025年3月31日)



\* CME Term SOFR1Mを使用しています。  
 ※トルコ・リラ短期金利は、翌日物金利スワップ1カ月のデータを使用しています。  
 (出所)ブルームバーグ

CME Term SOFR1Mは、CME GROUPによりライセンス供与されている金利指標であり、著作権等の知的財産権、その他一切の権利はCME GROUPに帰属します。CME GROUPは、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスとは関係がなく、それを推奨、宣伝するものではありません。また、大和アセットマネジメントが提供する商品やサービスに関わるデータの正確性・完全性等に関して一切の責任を負いません。

# 「通貨セレクト・コース(毎月分配型)」の運用状況

信託期間 : 2012年7月6日 から 2025年10月10日 まで  
 決算日 : 毎月12日(休業日の場合翌営業日)

回次コード : 5732

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

## 「基準価額・純資産の推移」

2025年3月31日現在

基準価額	3,692 円
純資産総額	273百万円

### 期間別騰落率

期間	ファンド
1カ月間	-1.1 %
3カ月間	-1.4 %
6カ月間	+6.2 %
1年間	+7.5 %
3年間	+56.1 %
5年間	+134.6 %
年初来	-1.4 %
設定来	+196.5 %



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、実質的な運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 「分配の推移」

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1~140期 合計:	12,250円
第141期 (24/04)	50円
第142期 (24/05)	50円
第143期 (24/06)	50円
第144期 (24/07)	50円
第145期 (24/08)	50円
第146期 (24/09)	50円
第147期 (24/10)	50円
第148期 (24/11)	50円
第149期 (24/12)	50円
第150期 (25/01)	50円
第151期 (25/02)	50円
第152期 (25/03)	50円
分配金合計額	設定来: 12,850円 直近12期: 600円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決めます。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 「主要な資産の状況」

※比率は、純資産総額に対するものです。

組入ファンド	運用会社名	ファンド名	比率
	J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インク	GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンド 通貨セレクト・クラス	99.6%
	大和アセットマネジメント	ダイワ・マネー・マザーファンド	0.0%
合計			99.6%

## 「参考」市況データ

(2025年3月)

通貨	短期金利	当ファンドにおける1か月NDFインプライド金利	通貨	短期金利	当ファンドにおける1か月NDFインプライド金利
トルコ・リラ	46.6%	/	コロンビア・ペソ	8.9%	8.6%
ブラジル・リアル	14.2%	11.8%	インド・ルピー	7.2%	7.0%
メキシコ・ペソ	9.3%	/			

(出所)ブルームバーグおよび各種データより大和アセットマネジメント作成

※取引対象通貨が新興国通貨の場合、為替取引を行う際にNDF取引を利用することがあります。NDF取引を利用した通貨については、NDFインプライド金利を表示しています。  
 ※NDFインプライド金利は、当ファンドにおける当月中の主なNDF取引について、その約定レートとその時点の市場データをもとに算出した概算値です。  
 ※短期金利は、月末の値を表示しています。トルコ・リラ: 翌日物金利スワップ1か月、ブラジル・リアル: 1か月金利スワップレート、メキシコ・ペソ: メキシコ銀行間均衡金利(TIIE)28日物、コロンビア・ペソ: コロンビア銀行間取引金利1か月、インド・ルピー: FBIL銀行間取引金利1か月のデータです。

◆各ファンドの略称としてそれぞれ次を用いることがあります。

- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)米ドル・コース(毎月分配型): 米ドル・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)豪ドル・コース(毎月分配型): 豪ドル・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)ブラジル・リアル・コース(毎月分配型): ブラジル・リアル・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型): 日本円・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)南アフリカ・ランド・コース(毎月分配型): 南アフリカ・ランド・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)トルコ・リラ・コース(毎月分配型): トルコ・リラ・コース
- ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)通貨セレクト・コース(毎月分配型): 通貨セレクト・コース

◆各ファンドの総称を「ダイワ米国高金利社債ファンド(通貨選択型)～ハイイールドファンド～」とします。

《GIM トラストーUSハイ・イールド・ボンド・ファンドの資産構成》

※比率は、債券ポートフォリオに対するものです。

※下記データは、J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクの提供するデータを基に大和アセットマネジメントが作成したものです。

※下記構成比率は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日のデータに基づきます。

資産別構成	
資産	比率
外国債券	92.0%
コール・ローン、その他	8.0%
合計	100.0%

※資産別構成の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。

通貨別構成		合計100.0%
通貨	比率	
USD	100.0%	

債券ポートフォリオ特性値	
最終利回り(%)	8.0
修正デュレーション	3.5
銘柄数	476

各クラスの取引対象通貨		
クラス名	通貨	比率
BRLクラス	ブラジル・リアル	98.7%
JPYクラス	日本円	99.9%
AUDクラス	豪ドル	100.4%
ZARクラス	南アフリカ・ランド	98.6%
TRYクラス	トルコ・リラ	95.8%
通貨セレクト・クラス	選定通貨	98.2%

※各クラスの取引対象通貨の比率は各クラスの純資産総額に対するものです。

格付別構成		合計100.0%
格付別	比率	
AAA	---	
AA	---	
A	---	
BBB	3.9%	
BB	55.0%	
B	27.5%	
CCC	12.2%	
CC	---	
C	0.2%	
D	---	
NR	1.2%	

業種別構成		合計100.0%
業種名	比率	
通信	21.0%	
循環消費財	19.0%	
非循環消費財	16.3%	
エネルギー	13.4%	
資本財	10.5%	
テクノロジー	6.7%	
基礎財	4.6%	
運輸	3.4%	
電気関連事業	2.0%	
その他事業	1.2%	
リート	1.0%	
金融サービス	0.9%	
銀行	---	
証券	---	
その他金融	---	
保険	---	
天然ガス	---	

※業種別構成の比率はハイ・イールド債券ポートフォリオに対するものです。

組入上位10銘柄 合計10.9%

銘柄名	業種名	通貨	利率(%)	償還日	比率
COOPER-STANDARD AUTOMOTIVE INC.	循環消費財	米ドル	13.5	2027/03/31	2.1%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	通信	米ドル	4.75	2030/03/01	1.3%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	通信	米ドル	4.25	2031/02/01	1.0%
SIRIUS XM RADIO LLC	通信	米ドル	4	2028/07/15	1.0%
INTELSAT JACKSON HOLDINGS S.A.	通信	米ドル	6.5	2030/03/15	1.0%
ALBERTSONS COS INC / SAFEWAY INC / NEW ALBERTSONS LP / ALBERTSONS LLC	非循環消費財	米ドル	4.625	2027/01/15	0.9%
BAUSCH HEALTH COMPANIES INC.	非循環消費財	米ドル	5.5	2025/11/01	0.9%
STANDARD INDUSTRIES INC/NY	資本財	米ドル	4.75	2028/01/15	0.9%
DISH DBS CORPORATION	通信	米ドル	5.25	2026/12/01	0.8%
EXPAND ENERGY CORPORATION	エネルギー	米ドル	6.75	2029/04/15	0.8%

※格付別構成については、所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

※業種名は、J.P.モルガン・インベストメント・マネージメント・インクの判断に基づき分類したものです。

ダイワ・マネー・マザーファンドの資産別構成

資産別構成	
資産	比率
国内債券	60.0%
コール・ローン、その他	40.0%
合計	100.0%

※資産別構成の比率は、ファンドの純資産総額に対するものです。



【投資環境】

債券市況

米国ハイイールド債券市場は月間でマイナスの収益になりました。米国の関税政策によるインフレ懸念等が金利の上昇要因となった一方で、経済への影響の不透明感等が金利の低下要因となりました。米国ハイイールド債券については、スプレッドが大きく拡大したため、社債金利は上昇しました。

短期金利の環境

国	金利市況（金融政策等）
米国	FRB（米国連邦準備制度理事会）は3月に政策金利の誘導目標を4.25%～4.50%に据え置きました。
ブラジル	ブラジル中央銀行は3月に政策金利を1%引き上げ、14.25%としました。
日本	日銀は3月に政策金利を0.50%に据え置きました。
豪州	RBA（豪州準備銀行）は2月に政策金利を0.25%引き下げ、4.10%としました。
南アフリカ	南アフリカ準備銀行は3月に政策金利を7.50%に据え置きました。
トルコ	トルコ中央銀行は3月に1週間物レポレートに2.50%引き下げ、42.50%としました。

為替市況

通貨	為替市況
ブラジル・リアル	ブラジル中央銀行の利上げ期待に加えて、貿易摩擦や財政悪化に対する過度な懸念の後退もあり、ブラジル・リアルは対円で上昇しました。
米ドル	為替市場では、円安米ドル高となりました。米ドル円は、米国で利下げ織り込みが加速したことで、円高米ドル安が進む局面もありましたが、関税をめぐる不透明感やインフレ懸念等から米国の長期金利が高止まりし、月末にかけて円安米ドル高となりました。
豪ドル	米国の関税政策に対する懸念が弱まり、リスク選好が回復したことなどから豪ドル円は上昇しました。また、日銀が利上げの実施を見送ったことも円安要因となりました。
南アフリカ・ランド	南アフリカ・ランドは、貴金属価格の上昇による貿易収支の改善期待などにより、対円で上昇しました。
トルコ・リラ	政治の混乱を受けて海外投資家がトルコ金融市場から資金を引き揚げる動きが強まり、トルコ・リラは対円で下落しました。
選定通貨	通貨セレクト・コースの当月の選定通貨は、トルコ・リラ、ブラジル・リアル、メキシコ・ペソ、コロンビア・ペソ、インド・ルピーでした。トルコ・リラとコロンビア・ペソを除く選定通貨が対円で上昇しました。

【運用概況】

月末時点の債券ポートフォリオにおいて、ケーブル・サテライト関連銘柄などについては、強気の投資姿勢としています。他方、金融サービス関連銘柄などでは投資妙味に欠ける銘柄が多いとの見方から慎重なポジションとしています。

通貨セレクト・コースについては、選定通貨の投資比率は金利の高い方から順に30%、30%、20%、10%、10%程度で維持することを基本とします。

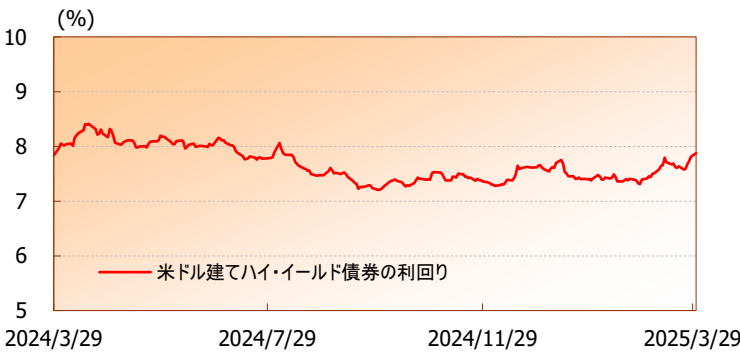
【今後の運用方針】

堅調な米国経済を背景にクレジットスプレッドは縮小傾向にありましたが、足元ではトランプ政権の関税政策をめぐる不透明感などから拡大に転じています。しかし、米国ハイ・イールド債券の利回りは、他の債券市場と比較して高い利回りが期待できる点などが魅力的であり、今後も投資妙味は高いとみています。

当ファンドは、企業のビジネスのあらゆる側面を検証し、企業の資本構造を緻密に分析するなど徹底したボトムアップ分析を行なうことで、良好なリスク調整後リターンを獲得することができると考えています。当ファンドでは引き続き、ボトムアップ分析による銘柄選別を重視して運用を行う方針です。

《参考》市況データ

利回りの推移 (2024年3月29日～2025年3月31日)



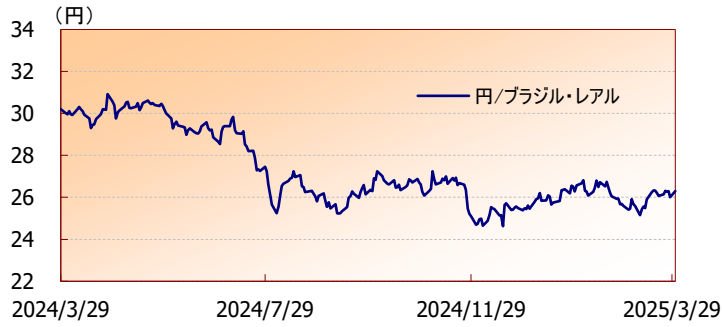
(出所)ICE Data Indices, LLC

※米ドル建てハイ・イールド債券の利回りは、ICE BofA US High Yield Constrained Indexのデータを使用しています。

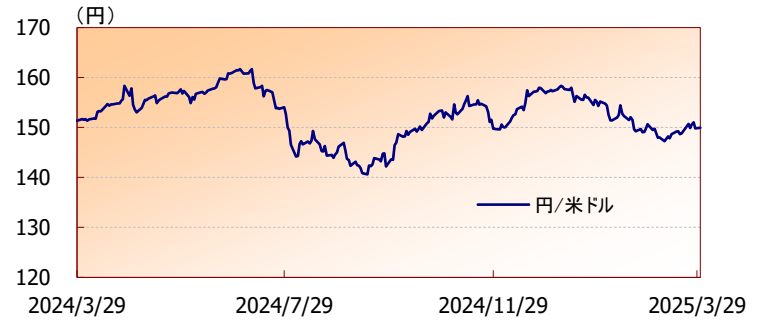
SOURCE ICE DATA INDICES, LLC (“ICE DATA”), IS USED WITH PERMISSION.ICE® IS A REGISTERED TRADEMARK OF ICE DATA OR ITS AFFILIATES AND BOFA® IS A REGISTERED TRADEMARK OF BANK OF AMERICA CORPORATION LICENSED BY BANK OF AMERICA CORPORATION AND ITS AFFILIATES (“BOFA”) AND MAY NOT BE USED WITHOUT BOFA’S PRIOR WRITTEN APPROVAL. ICE DATA, ITS AFFILIATES AND THEIR RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS DISCLAIM ANY AND ALL WARRANTIES AND REPRESENTATIONS, EXPRESS AND/OR IMPLIED, INCLUDING ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR USE, INCLUDING THE INDICES, INDEX DATA AND ANY DATA INCLUDED IN, RELATED TO, OR DERIVED THEREFROM. NEITHER ICE DATA, ITS AFFILIATES NOR THEIR RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS SHALL BE SUBJECT TO ANY DAMAGES OR LIABILITY WITH RESPECT TO THE ADEQUACY, ACCURACY, TIMELINESS OR COMPLETENESS OF THE INDICES OR THE INDEX DATA OR ANY COMPONENT THEREOF, AND THE INDICES AND INDEX DATA AND ALL COMPONENTS THEREOF ARE PROVIDED ON AN “AS IS” BASIS AND YOUR USE IS AT YOUR OWN RISK. ICE DATA, ITS AFFILIATES AND THEIR RESPECTIVE THIRD PARTY SUPPLIERS DO NOT SPONSOR, ENDORSE, OR RECOMMEND DAIWA ASSET MANAGEMENT CO. LTD., OR ANY OF ITS PRODUCTS OR SERVICES.

「ICE®」は、ICE Data Indices, LLCまたはその関連会社の登録商標です。「BOFA®」は、Bank of America Corporationとその関連会社である「BOFA」の登録商標であり、BOFAの書面による事前承認なしに使用することはできません。ICEデータ、その関連会社またはその第三者供給元は、指数、指数値およびそれに含まれる、関連するまたはそこから得られる情報（「インデックスデータ」）を含む、特定の目的または用途に対する商品性または適合性の保証を含め、明示的及びまたは黙示的なすべての保証及び表明を否認します。ICEデータ、その関連会社またはその第三者供給元は、指数および指数値の妥当性、正確性、適時性または完全性に関して、いかなる損害または責任も負わないものとし、これらは「現状のまま」提供され、使用者は自己の責任で使用するものとします。ICEデータ、その関連会社またはその第三者供給元は、大和アセットマネジメント株式会社またはそのいずれの製品・サービスをスポンサー、保証または販売促進していません。

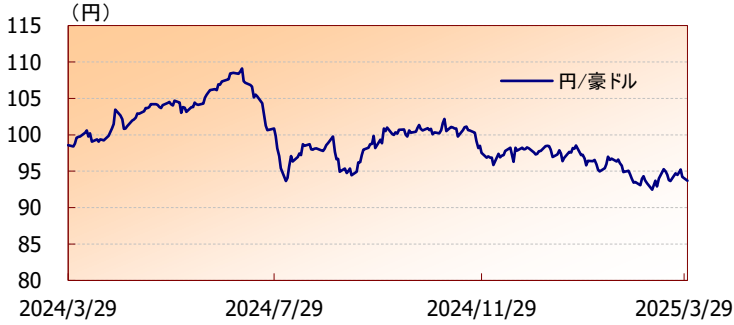
ブラジル・リアル



米ドル



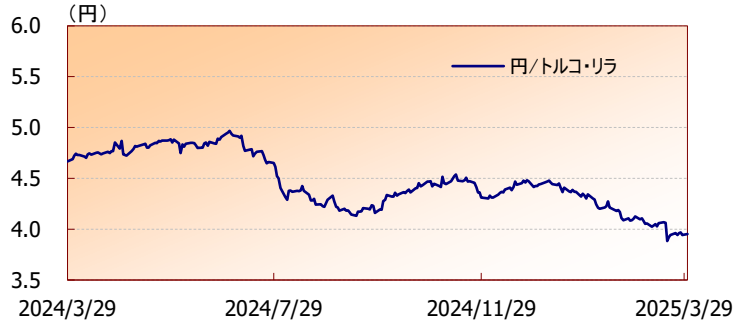
豪ドル



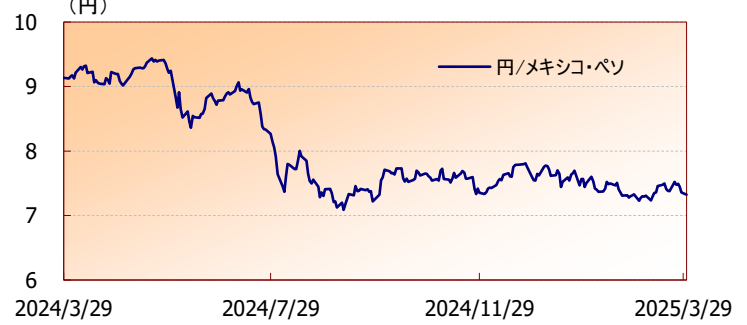
南アフリカ・ランド



トルコ・リラ



メキシコ・ペソ



コロンビア・ペソ



インド・ルピー



(出所)ブルームバーグより大和アセットマネジメント作成

## 《ファンドの目的・特色》

### ファンドの目的

- ・米ドル建ての高金利社債に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

### ファンドの特色

- ・米ドル建てのハイ・イールド債券に投資します。
- ・為替取引の対象通貨が異なる 7 つのコースがあります。
- ・毎月 12 日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、**投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。**基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

### 公社債の価格変動

（価格変動リスク・信用リスク）

公社債の価格は、一般に金利が低下した場合には上昇し、金利が上昇した場合には下落します。また、公社債の価格は、発行体の信用状況によっても変動します。特に、発行体が債務不履行を発生させた場合、またはその可能性が予想される場合には、公社債の価格は下落します。ハイ・イールド債券は、投資適格債券に比べ、一般に債務不履行および支払遅延が生じるリスクが高いと考えられます。組入公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。ハイ・イールド債券は、投資適格債券に比べ、一般に市場規模や取引量が小さく、流動性が低いことにより本来想定される投資価値とは乖離した価格水準で取引される場合もあるなど、価格の変動性が大きくなる傾向があります。

### 為替変動リスク

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。なお、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）米ドル・コース（毎月分配型）

組入外貨建資産について、米ドルが円に対して米ドル安の方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）豪ドル・コース（毎月分配型）

取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較し

て、相対的に高い為替変動リスクがあります。  
投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。なお、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）南アフリカ・ランド・コース（毎月分配型）

取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。なお、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）トルコ・リラ・コース（毎月分配型）

取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。なお、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

・ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）通貨セレクト・コース（毎月分配型）

取引対象通貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。

新興国通貨の為替レートは短期間に大幅に変動することがあり、先進国通貨と比較して、相対的に高い為替変動リスクがあります。

投資対象資産の通貨である米ドルの為替変動リスクを完全に排除することはできませんので、基準価額は円に対する米ドルの為替変動の影響を受ける場合があります。なお、取引対象通貨の金利が米ドルの金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※各ファンドの投資対象である外国投資信託において、NDF 取引を用いて為替取引を行なう場合、コストは需給や規制等の影響により、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

カントリー・リスク

投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。

その他

解約資金を手当てするため組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

#### その他の留意点

- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- 当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性があります。
- 当ファンドは、忠実義務に基づき、投資する投資信託証券について、その価格が入手できない、または入手した価格で評価すべきでないと考えられる場合には、適正と判断する直近の日の価格など当社が時価と認める価格で評価することがあります。

《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用

	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 (上限)3.3%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

	料率等	費用の内容														
運用管理費用 (信託報酬)	年率1.188% (税抜1.08%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎日計上され日々の基準価額に反映されます。														
委託会社	配分については、 下記参照	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価です。														
販売会社		運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。														
受託会社		運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。														
	<運用管理費用の配分*> (税抜) (注1)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>委託会社</th> <th>販売会社</th> <th>受託会社</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>300億円未満の場合</td> <td>年率0.40%</td> <td>年率0.65%</td> <td rowspan="3">年率0.03%</td> </tr> <tr> <td>300億円以上 1,000億円未満の場合</td> <td>年率0.35%</td> <td>年率0.70%</td> </tr> <tr> <td>1,000億円以上の場合</td> <td>年率0.30%</td> <td>年率0.75%</td> </tr> </tbody> </table>		委託会社	販売会社	受託会社	300億円未満の場合	年率0.40%	年率0.65%	年率0.03%	300億円以上 1,000億円未満の場合	年率0.35%	年率0.70%	1,000億円以上の場合	年率0.30%	年率0.75%
	委託会社	販売会社	受託会社													
300億円未満の場合	年率0.40%	年率0.65%	年率0.03%													
300億円以上 1,000億円未満の場合	年率0.35%	年率0.70%														
1,000億円以上の場合	年率0.30%	年率0.75%														
	*「米ドル・コース」、「豪ドル・コース」、「ブラジル・リアル・コース」、「日本円・コース」、「南アフリカ・ランド・コース」、「トルコ・リラ・コース」および「通貨セレクト・コース」の信託財産の純資産総額の合計額															
投資対象とする 投資信託証券 (目論見書作成時点)	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。 (米ドル・コース) ----- 年率0.58%程度 (米ドル・コース、通貨セレクト・コース以外) ----- 年率0.59%程度 (通貨セレクト・コース) ----- 純資産総額に応じて 100億円以下の部分：年率0.74%程度 100億円超の部分：年率0.69%程度															
実質的に負担する 運用管理費用 (目論見書作成時点)	(米ドル・コース) 年率1.768%(税込)程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。) (米ドル・コース、通貨セレクト・コース以外) 年率1.778%(税込)程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。) (通貨セレクト・コース) 年率1.928%(税込)程度 (純資産総額によっては上回る場合があります。)															
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。														

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。

※運用管理費用の信託財産からの支払いは、毎計算期末または信託終了時に行なわれます。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

購入単位	最低単位を 1 円単位または 1 口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 (1 万口当たり)
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を 1 口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額 (1 万口当たり)
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して 6 営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	①ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所、ニューヨークの銀行またはロンドンの銀行のいずれかの休業日 ② ①のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 ※ただし、購入申込については、当ファンドの運営および受益者に与える影響を考慮して受けを行なうことがあります。 (注) 申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	原則として、午後 3 時 30 分まで (販売会社所定の事務手続きが完了したもの) なお、販売会社によっては異なる場合がありますので、くわしくは販売会社にお問合わせ下さい。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込には制限があります。
購入・換金申込受付 の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金の申込みの受け付けを中止することがあります。
スイッチング (乗換え)	「米ドル・コース」、「豪ドル・コース」、「ブラジル・リアル・コース」、「日本円・コース」、「南アフリカ・ランド・コース」、「トルコ・リラ・コース」、「通貨セレクト・コース」の間でスイッチング (乗換え) を行なうことができます。
繰上償還	● 主要投資対象とする組入外国投資信託が存続しないこととなる場合には、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了 (繰上償還) させます。 ● 次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、繰上償還できます。 ・受益権の口数が 30 億口を下ることとなった場合 ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
収益分配	年 12 回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行いません。 (注) 当ファンドには、「分配金再投資コース」と「分配金支払いコース」があります。なお、お取扱い可能なコースおよびコース名については異なる場合がありますので、販売会社にお問合わせ下さい。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合に NISA (少額投資非課税制度) の適用対象となります。 当ファンドは、NISA の対象ではありません。 ※税法が改正された場合等には変更される場合があります。



## 《収益分配金に関する留意事項》

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

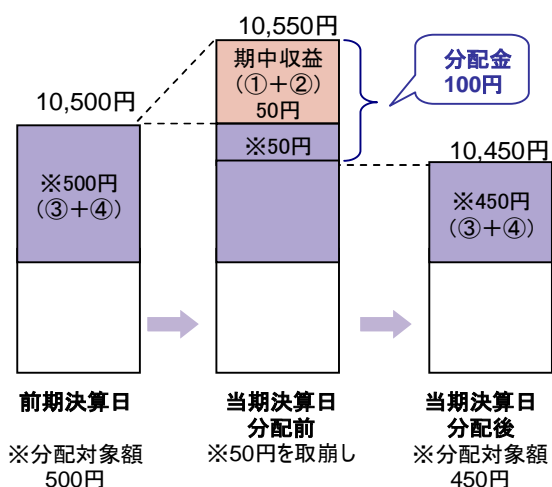
投資信託の純資産

分配金

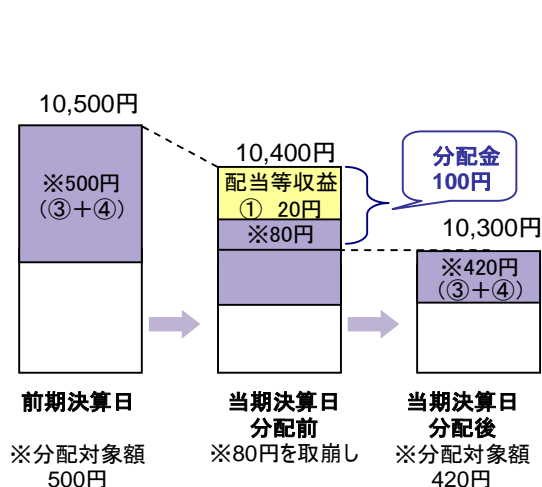
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

### 計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

#### 前期決算日から基準価額が上昇した場合



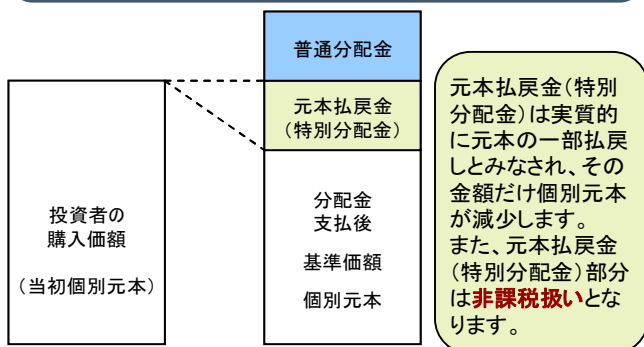
#### 前期決算日から基準価額が下落した場合



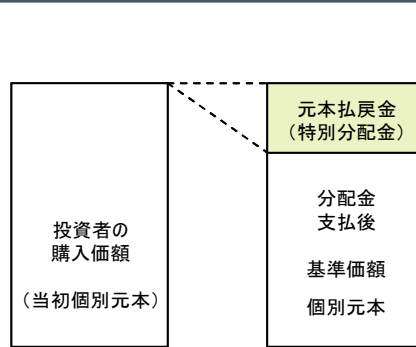
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

#### 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



#### 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

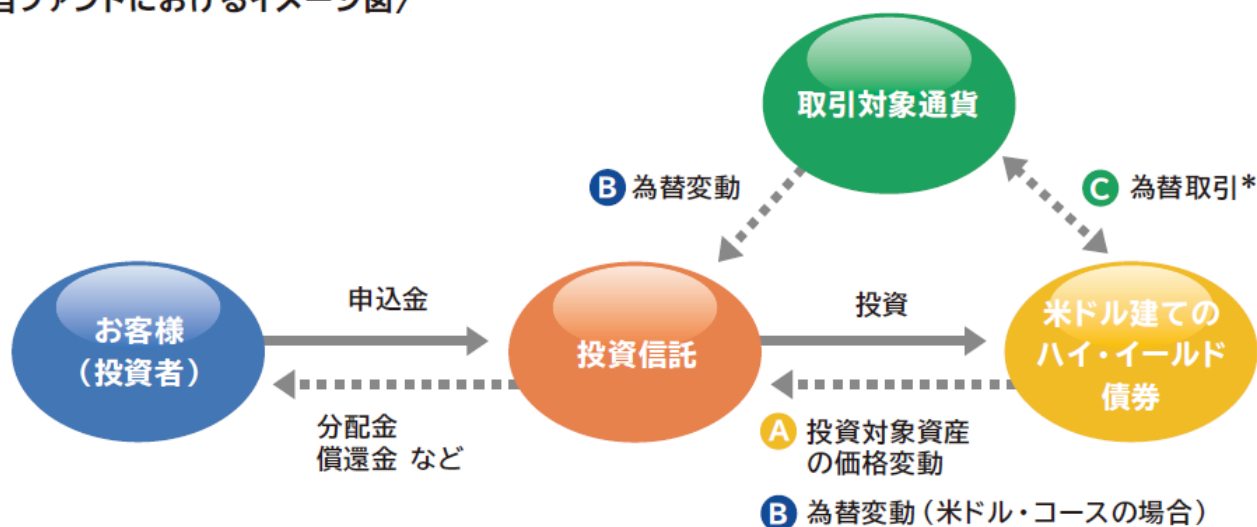
元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

## 《通貨選択型ファンドの収益のイメージ》

- 通貨選択型の投資信託は、株式や債券などといった投資対象資産に加えて、為替取引の対象となる円以外の通貨も選択することができるよう設計された投資信託です。

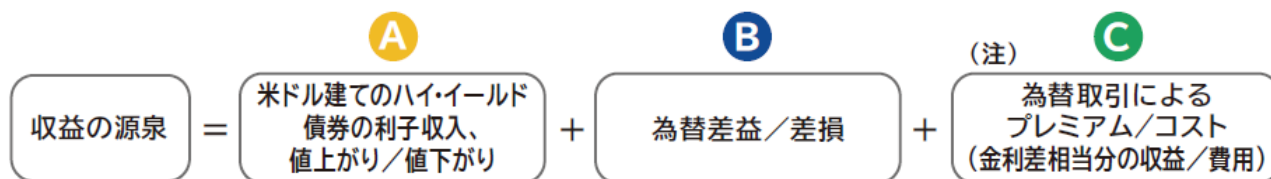
〈当ファンドにおけるイメージ図〉



\*取引対象通貨が円以外の場合には、当該取引対象通貨の対円での為替リスクが発生することに留意が必要です。

- 当ファンドの収益源としては、以下の3つの要素が挙げられます。

これらの収益源に相応してリスクが内在していることに注意が必要です。



	A	B	(注) C
収益の源泉	米ドル建てのハイ・イールド債券の利子収入、値上がり/値下がり	為替差益/差損	為替取引によるプレミアム/コスト (金利差相当分の収益/費用)
収益を得られるケース	・金利の低下 債券価格の上昇、利子収入	・円に対して取引対象通貨高 ・円に対して米ドル高 (米ドル・コースの場合) 為替差益の発生	取引対象通貨 > 米ドルの短期金利 プレミアム (金利差相当分の収益) の発生
損失やコストが発生するケース	債券価格の下落 ・金利の上昇 ・発行体の信用状況の悪化	・円に対して取引対象通貨安 ・円に対して米ドル安 (米ドル・コースの場合) 為替差損の発生 ※日本円・コースを除きます。	取引対象通貨 < 米ドルの短期金利 コスト (金利差相当分の費用) の発生 ※米ドル・コースを除きます。

(注) 取引対象通貨が新興国通貨の場合、為替取引を行なう際にNDF取引を利用することがあります。

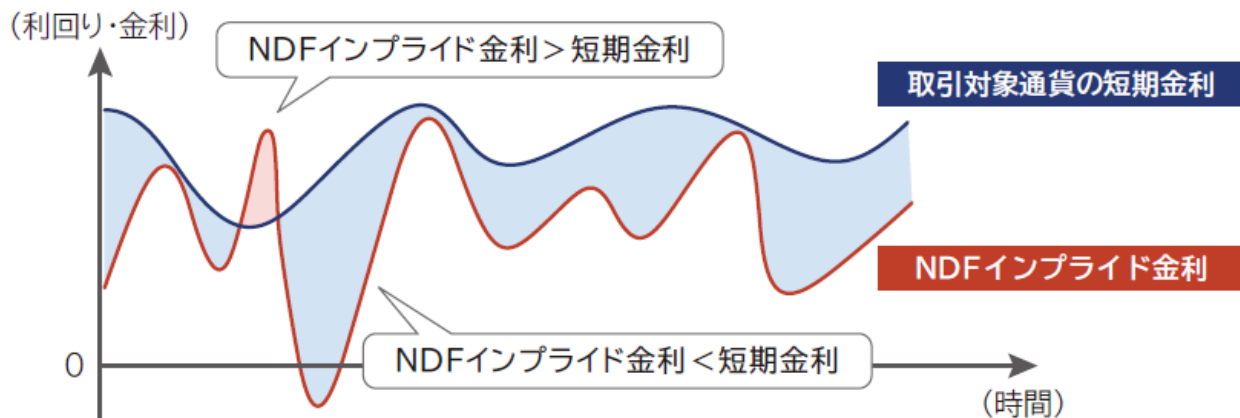
NDF取引を用いて為替取引を行なう際、プレミアム/コストは、金利差から期待される水準と大きく異なる場合があります。

※上記はイメージであり、実際の投資成果を示唆、保証するものではありません。

## ◀NDF取引とは▶

- ◆ 取引対象通貨を用いた受け渡しは行なわず、米ドル等の主要通貨による差金決済を相対で行なう取引です。
- ◆ NDF取引価格から算出される“NDFインプライド金利”は、市場の流動性が低く、割高や割安を是正する動き（裁定）が働きにくいことから、市場参加者の期待や需給などの要因により、取引対象通貨の短期金利の水準から大きく乖離する場合があります。

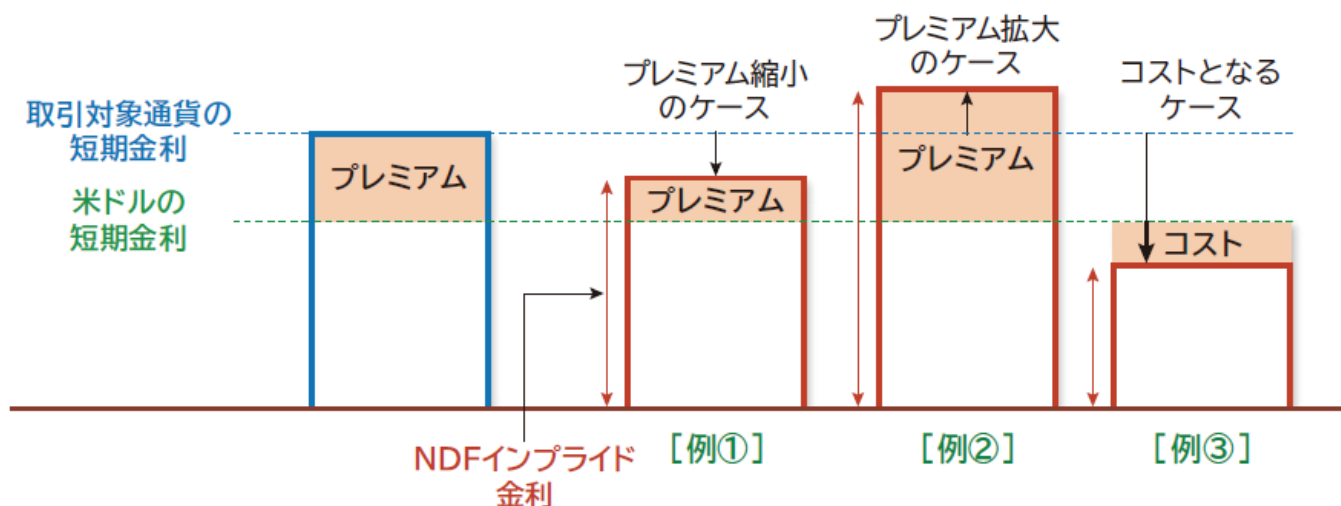
### NDFインプライド金利と取引対象通貨の短期金利が乖離するイメージ



※上記はイメージであり、当ファンドのパフォーマンスとは異なります。

## NDFインプライド金利の変動の影響

- ◆ 市場参加者の通貨上昇（下落）期待や需給などにより、NDFインプライド金利は低く（高く）なる可能性があります。NDFインプライド金利が取引対象通貨の短期金利より低く（高く）なると、為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）が縮小【例①】（拡大【例②】）し、場合によっては為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）となるケース【例③】もあります。



※上記はイメージであり、実際のプレミアム／コストとは異なります。

※上記は投資成果を示唆、保証するものではありません。

## ◀ 当資料のお取り扱いにおけるご注意 ▶

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認くださいのうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）ブラジル・リアル・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）日本円・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）米ドル・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）豪ドル・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）南アフリカ・ランド・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

## ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）トルコ・リラ・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。

ダイワ米国高金利社債ファンド（通貨選択型）通貨セレクト・コース（毎月分配型）

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
OKB証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第191号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。